

(令和5) 年度 児童館事業年間活動報告書

(新林) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数									合計	内 容	成 果 と 課 題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア								
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生				大人			
子 基 本 的 育 成	(2) 遊びの教室活動																	
	きりえ入門	1		1	17								18	きりえクラブに入会する前に一度体験する。	2月に2年生の希望者対象で行い、クラブの勧誘に繋がった。参加者増加の場合安全面への配慮が必要。			
	工作デー	9		14	186	12	44						172	毎月内容を変え、身近にある物を使い工作する。	一般参加が少ないのが課題となっている。			
	(3) 行事活動																	
	だがしやさん	1			37		14						51	買い物を経験する場として、だがしやさんを展開する。店番は高学年スタッフが行う。	今年度は学童クラブ事業として行う。			
	ギネスの日	20		8	265	2	29						304	ブロックギネス大会に基づき、大会に向けて記録を測り、館内に記録を掲示。認定証を発行。	1年生が興味を持ち参加でき記録も出せた。課題はメンバーが固定されている。			
	エコの日	4		5	114	3	14	1				5	3	145	1年に4回、エコにちなんだ内容を工作、紙芝居、クイズなどを用いて楽しく学ぶ。	エコについて知る場となった。景品などゲーム性のある取り組みを楽しんでいた。参加意欲が低いので対応を考えたい。		
	交通安全教室	1	2							2				4	子どもたちやその保護者へ向けて、交通安全に関する話をしていただく。	職員以外の大人が話をする事で、集中していた。		
	オセロであそぼう	1			22												館内大会に向け、対戦しながらルールの確認。オセロの楽しさを知ることを目的に行う。	ルール確認のため、個別対応できる人数が望ましい。
	館内オセロ大会	1		2	9	1								12	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	参加者はモチベーション高く頑張っていた。		
	オセロ強化週間	5		9		2	1							12	ブロック大会出場者対象に行う。	一般参加の子達への練習が、学童に来ないため少し難しかった。		
	夏の遠足	0												0	学童クラブ児童も含め、申込をした児童で遠足へ行く。	今年度は中止。		
	おばけやしき	1	0	19	22	22								53	高学年がスタッフとなり実施。ホールをおばけやしきに設営する。小学生や小学校の先生を招待する。	分室で行った。行き来が大変だったため、ホールに場所を戻しても良かった。		
	マンカラであそぼう	1		2	21									23	館内大会に向け、対戦しながらルールの確認。マンカラの楽しさを知ることを目的に行う。	1年生にとっては新しい遊びなので、ルールを伝えることで手持無沙汰な子が減った。		
	館内マンカラ大会	1		1	13									14	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	モチベーション高く頑張っていた。		
	館内卓球大会	2		12	12	9								33	卓球クラブ員のみでトーナメントを行う。	ブロック大会メンバー選出のため、1年の総まとめのために、モチベーション作りとしても館内大会を行うことは良かったとおもう。		
	卓球交流会	2		1	14									15	桂坂児童館との交流練習。	他館の様子を知ることで良い刺激になり、モチベーションになったと思う。		
	卓球強化週間	3				6	7							13	ブロック大会出場者対象に行う。午前と午後に分かれて、乳幼児対象と小学生対象のクリスマス会を行う。ゲストに地域の方をお呼びし、読み聞かせ等をして頂く。高学年・学童の出し物・ビンゴゲームに加え、学生の出し物・職員の出し物も行う。	高学年対象で平日の夕方に行う。		
	クリスマス会	1	18	10	53	20	10	2	14					111		完全申込制で新林会館を借用して行った。会場がわからない子も多かったため、ハブニングにも対応できるように、余裕のある時間配分を考えたい。		
	おもちゃパーティー	1	1	24	16	14	1		3					60	中高生・高学年クラブの進行でおもちゃを食べて楽しむ。	クラブ員も参加者も楽しめる良い会になったと思う。		
ドッジボール交流試合	2			41	23	14							78	境谷児童館と交流する。	日々のクラブのモチベーションとなった。			
将棋であそぼう	1			9									9	対戦しながらルールを確認。将棋の楽しさを知ることを目的に行う。	1年生にはハードルが高いのか、遊び込む子はあまりいなかった。高学年は本将棋を好んだが、低学年へルールなど指導することは厳しい。			
館内将棋大会	1			10									10	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	参加者はモチベーション高く頑張っていた。			

成 機 能	動	将棋強化週間	6			9		2							0	ブロック大会出場者対象に行う。	一般参加の子達への練習が、学童に来ないため少し難しかった。	
		館内ギネス大会	2		10		9		4						13	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	1年の総まとめとして館内大会を行う。普段のギネスの日よりモチベーション高く頑張っていた。	
		避難訓練	12	7		5	201		3						321	月1回様々な想定で話や訓練を行う。消防署の方や警察の方に来て頂いた回もあった。	実施回数が増えたことで避難に対する意識が高まった。乳幼児親子や分室使用児童などを対象に実施が学童事業としての定期的な掃除ができなかったが、年末に少人数で拭き掃除等を行った。	
		大掃除	1			3	29		3						38	年末に児童館を掃除する	年末に少人数で拭き掃除等を行った。	
		(4) クラブ活動																
		卓球クラブ	19			126		114		99					339	毎月第1・3土曜日に2～6年生を対象に行う。	練習スペースの確保として少人数にグループ分けをしたことで、練習時間が減ってしまった。土曜日は常に卓球台を出し練習できる環境にしてあげたい。	
		ドッジボールクラブ	13					162		32					228	毎月第1・2・3水曜日に2～6年生を対象に小学校のグラウンドを借用して行う。	3年生を日替わりのリーダーとすることでモチベーション高く行えた。	
		きりえクラブ	32				4	295		49					416	毎月第1・3月曜日2～6年生を対象に行う。	担当職員の交代、使用する部屋をホールに移す等、運営方法が変わった。落ち着いて作品作りに取り組めるようになってきた。	
		高学年クラブ	15							243					243	月1、2回のペースでイベントスタッフの企画・運営を中心に、やりたい取り組みを話し合い、実現させる。	新メンバーも多くクラブ員の人数が増えたことで、学年ごとの溝ができてしまうのが課題となっている。縦割りグループでの活動や交流も取り入れた。	
		ダンスサークル	24				31	268		216					515	ダンスがしたい子・得意な子が主となり、ダンスの練習をする。	高学年のやる気次第で活動の濃さが変わる。職員は出すぎず引きすぎずで見守ることが必要。	
		中高生クラブ	14											69	69	1～2か月に1回のペースでイベントのスタッフ、企画・運営を中心にやりたい取り組みを話し合い、実現させる。	西京こどもまつり、じどうかんまつり、クリスマス会、おもちゃパーティーのスタッフなどもしてもらえた。新メンバー勧誘を行っていきたい。	
		(5) 地域間交流促進活動																
		ブロック交流オセロ大会	1				2				2				0	他館の児童と対戦し、日々の取組の成果を発揮するとともに交流を図る。	参加者はモチベーション高く頑張っていた。	
		ブロック交流マンカラ大会	1				1			1					0	他館の児童と対戦し、日々の取組の成果を発揮するとともに交流を図る。	参加者はモチベーション高く頑張っていた。	
		ブロック交流将棋大会	1				3			3					0	他館の児童と対戦し、日々の取組の成果を発揮するとともに交流を図る。	参加者はモチベーション高く頑張っていた。	
		ブロック交流ギネス大会	1				12			12					24	集まって行うことはせず、記録を担当館におくり、ランキングづけされたものを掲示する。	参加者はモチベーション高く頑張っていた。	
		ブロック卓球大会	1				3			1	2				6	他館の児童と対戦し、日々の取組の成果を発揮するとともに交流を図る。	参加者はモチベーション高く頑張っていた。	
		新林じどうかんまつり	52	58		34		3		85		7	5	58	244	乳幼児親子むけの取り組みを午前中に行う。きりえの作品掲示も行う。	乳幼児親子は集まって下さり良かったが、小学校借用許可が降りず、小学生以上向けにはできなかった	
		プチ*プレイパーク	1	22										24	42	つどいの広場「ま〜ぶりんぐ」と境谷児童館、小規模保育事業「木の実保育園」、新林保育園との合同で、外で自由に遊ぶことを目的に近隣の公園で実施。		
		(7) 思春期児童への活動支援																
		だがしやさんスタッフ	1												0	高学年クラブを中心にだがしやさんの準備から店番、片付けまでを担当。	今年度は中止。	
		合 計		256	108	342	1953	863	318	77	138	0	5	7	3635			

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和5) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (新 林) 児 童 館

底	※	活動名	実施回数	参 加 人 数								合計	内 容	成 果 と 課 題			
				乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア						
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人					
		(1) 乳幼児とその保護者を対象とする活動															
		①乳児クラブ															
		よちよち	27	131								131		262	毎月第3以外の火曜日に実施。概ね0歳～1歳の親子対象。季節、月齢にあった取り組みを行う。	今年度になって、クラブを月齢で2つに分けた。年度初めはクラブ員が少なかったが、後半になるにつれメンバーも増えて、賑やかに活動できた。	
		②幼児クラブ															
		びよんびよん	32	111								111		222	毎月第3以外の木曜日に実施。概ね1歳半～の親子対象。季節、月齢にあった取り組みを行う。	プレ幼稚園が始まる年齢で、中々クラブ員を集めることが大変だった。広報の方法を来年度に向けて考えたい。	
		②乳幼児の広場															
		ぎゅっぎゅ	27	62								59		121	毎週水曜日に実施。0歳～の親子対象。親がほっこりできる内容で企画。	年度初めは利用が少なかったが、メンバーが安定してくるとお母さん同士の交流が深まった。	
		うきうきデー	3	45								43		88	年3回縦割りの交流を目的に実施。季節を意識した内容を企画。	新規親子に館に足を運んでもらうきっかけになった。また、年度末のうきうきデーはママサークルとのコラボもでき、お母さん同士を繋げる場にもなった。	
		らんらん♪絵本	10	54								54		108	月に1回、地域在住の方を講師に招き、読み聞かせやふれあい遊びを行う。行う。	終了後に子育て相談をする姿もあり、地域の方とのつながりとしても良い。	
		リトミック	5	15								13		28	2か月に1回、講師の方をお招きし、音楽に合わせて身体を動かして楽しむ。ハイハイの子・歩ける子でクラスを分けてそれぞれ実施する。	気軽に本格的な音楽に触れられるので好評である。今年度は定員を減らして実施した。	
		ママサークル	10	5								31		36	月に1回のお母さん達の集いの場。3月にはうきうきデーとのコラボ企画も行った。	元乳幼児クラブのお母さん達中心に参加があった。卒後も児童館に足を運んでもらえるきっかけになった。	
		きてきて	2	6								6		12	年に2回、地域の専門の先生方をお招きして、子育ての悩みを解消する。	参加者1人ずつにしっかり関わることができ、ゆったり過ごすことができた。専門の方のお話を聞くことのできる良い機会になった。	
		わらべうたベビーマッサージ	10	20								19		39	月に1回、わらべうたベビーマッサージ協会の講師の先生による、わらべうたベビーマッサージ・骨盤ダンス。親子でスキップをはかり、絆を深め、心と身体をリフレッシュしてもらう。	発達的事なども話して下さりながら、子どものことをよく見て下さるのでお母さん達からも好評だった。	
		乳幼児水遊び	0											0	小学校夏期休業中に乳幼児向けに水遊びを企画。	感染予防のため今年度は中止。クラブや広場の活動としておこなった。	
		合 計		449								467	0	0	916		
				子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路			件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数	
		(3) 子育て家庭相談・援助活動		乳児 幼児	5	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所			8	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他			3	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他		8	
				小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	3	子ども支援センター 主任児童委員 その他							5			3	
				件数 計	8	-			8	-			8	-			
		(4) 子育てグループを育成・支援する活動		グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題				
		推 進 活 動		活動名	実施回数	活 動 内 容						成 果 と 課 題					
		(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動															

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主 催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
	(1) 地域住民との交流を促進する活動	新林じどうかんまつり	1	新林児童館	52	58	34	3	85	7	58	297	民生児童委員	新林小学校の体育館を借りて乳幼児の部、小学生の部に分けて開催し、沢山の方に足を運んでもらえた。高学年クラブ、中学生クラブ出店のブースができて、ダンスサークルや乳幼児クラブのステージ発表もできて、日頃の頑張りを見せる場にもなった。
		食品ロスをなくそう	1	新林児童館							1	1	株式会社 icプロデュース	プレママさんにも児童館に足を運んでもらうきっかけづくり、児童館の広報活動として。講師の方をお呼びして、パーソナルカラー診断をしていただいた。参加者からは好評だったが、プレママさんに来てもらうのが難しかった。広報の仕方に工夫が必要だったと思う。
		合計		—								TRUE		
	(2) ボランティア活動の推進	活動内容				活動人数				成果と課題				
						中学生	大学生	大人	合計					
		新林じどうかんまつり				7		5	12	乳幼児、小学生どちらも沢山来場してくれて、盛り上がったじどうかんまつりになった。				
		西京こどもまつり協力						2	2	地域のプレママさんが中々見つからず、集客できなかった。広報の方法を考えたい。				
だがしやさん														
新林じどうかんまつり														
合計					7		7	14						
	(3) 地域との連携を促進する活動	連携団体等	連携内容						成果と課題					
		主任児童委員 近隣の商店 洛西子どもはぐくみ室 新林小学校 新林保育園 つどいの広場「ま～ぶりんぐ」 小規模保育事業「木の実保育園」	行事への参加・協力。情報交換・共有 児童館だより、ポスター等の掲示 情報交換・共有。ステーション会議への出席。ステーション施設合同の取組への参加 情報交換・共有。グラウンドの借用 情報交換・共有 情報交換・共有 情報交換・共有						児童館の取組をより知ってもらう機会となっている					

地 域 福 祉 促 進 機 能	基本活動	(4) 児童館を支える地域 組織作り	組織名称		構成団体・個人	会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			地域（小学校通学区域）の子育て支援ネットワーク の構築に係るネットワーク会議		つどいの広場ま〜ぶりんぐ・新林保育園・ 境谷児童館・木の実保育園	2回	プチ＊プレイパーク実施に向けて の検討と振り返り	取り組みに向けての話し合いや振り返り だけでなく、地域の情報交換を することで日々の子育て支援に役立 てることができた。地域の中の施設 が一同に顔を合わせることで、お互 いの事業や課題について共有でき た。ネットワークへの参加を呼び掛 けている施設があるが、難しい現状 がある。
					久世保育所・新林保育所・木の実保育園・つどいの 広場ま〜ぶりんぐ・新林小学校・新林民生児童委員 協議会・新林社会福祉協議会・新林学区自治連合 会・洛西支所子どもはぐくみ室	2回	地域についての情報交換・事業の 検討	
					新林保育園	1回	親子鑑賞会実施に向けての検討・ 情報の共有	
					つどいの広場ま〜ぶりんぐ・新林保育園・ 境谷児童館	1回	次年度のプチ＊プレイパーク実施 に向けての検討	
(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先（団体・機関等）	成果と課題		
	会場提供		会議の会場提供		保護者会	保護者会の方との繋がりを持つ場となった。		
(6) 地域調査活動	調査名		調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	じどうかんだより スマイル通信	月1回 月1回	児童および地域住民	商店内つり置き 地域施設への配付 ホームページ	行事予定等	ホームページを見て...という問い合わせが増えている。ホームページの更新はおたよりが仕上がりに次第、しっかり行っていきたい。
	行事ポスター・チラシ	随時	児童および地域住民	商店内つり置き 地域施設への配付 ホームページ	行事の詳細・申し込み等	口コミ、ホームページなど多方面からの参加が見られる。地域にも発信していきたい。